

第2回スマートシティ推進フォーラム

---

# 四條畷市におけるICT・IoT推進に向けた取組み

2020.10.3(土)

---

四條畷市  
総合政策部 魅力創造室  
公民連携・特命事項担当課長 川上 正

## (補足) ICT・IoTの語句説明

---

ICT:

Information and Communication Technology

(インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー)

通信技術を使って、人とインターネット、人と人がつながる技術のことをいいます

IoT:

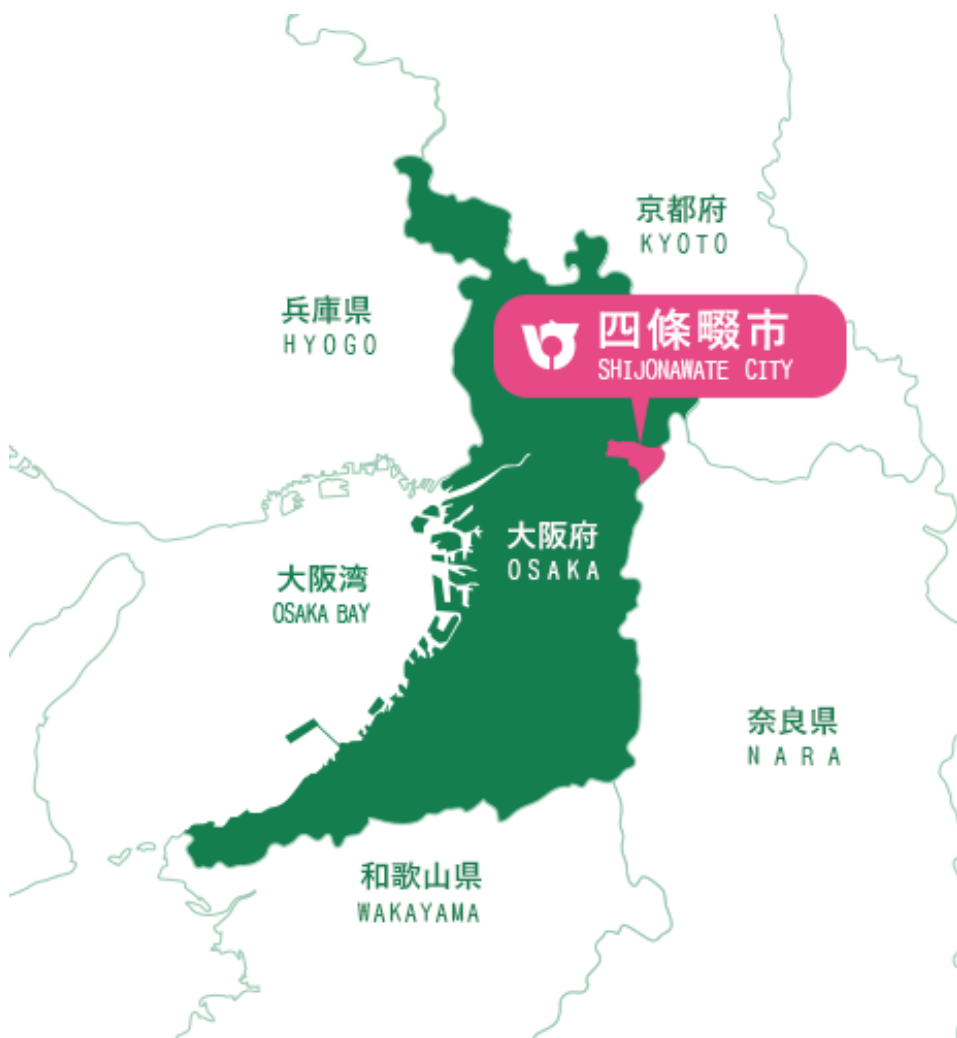
Internet of Things (インターネット オブ シングス)

人を使わずモノが自動的にインターネットとつながる技術のことをいいます

---

1. 四條畷市の概要	.....	3
2. 組織体制	.....	5
3. 事例紹介	.....	8
4. 今後の取組み	.....	19

# 府内でも小規模な市。財政力は低いが、アクセスの良い住宅都市



- 人口  
55,312人\*      32位／33市中
- 面積  
18.69km<sup>2</sup>      山地が2/3を占める
- 財政力指数  
0.619\*\*
- アクセス
  - JR北新地駅まで約21分
  - JR新大阪駅まで約25分

\*令和2年8月1日時点 大阪府毎月推計人口より

\*\*令和2年度

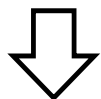
---

1. 四條畷市の概要	.....	3
2. 組織体制	.....	5
3. 事例紹介	.....	8
4. 今後の取組み	.....	19

## 平成31年3月に四條畷市ICT・IoT活用指針を総務省支援のもと策定

理 念

ICT・IoT化による市民サービスの向上



基 本 目 標

市民生活の環境整備

働き方改革  
行財政改革



重点目標1

子育て・教育現場

重点目標2

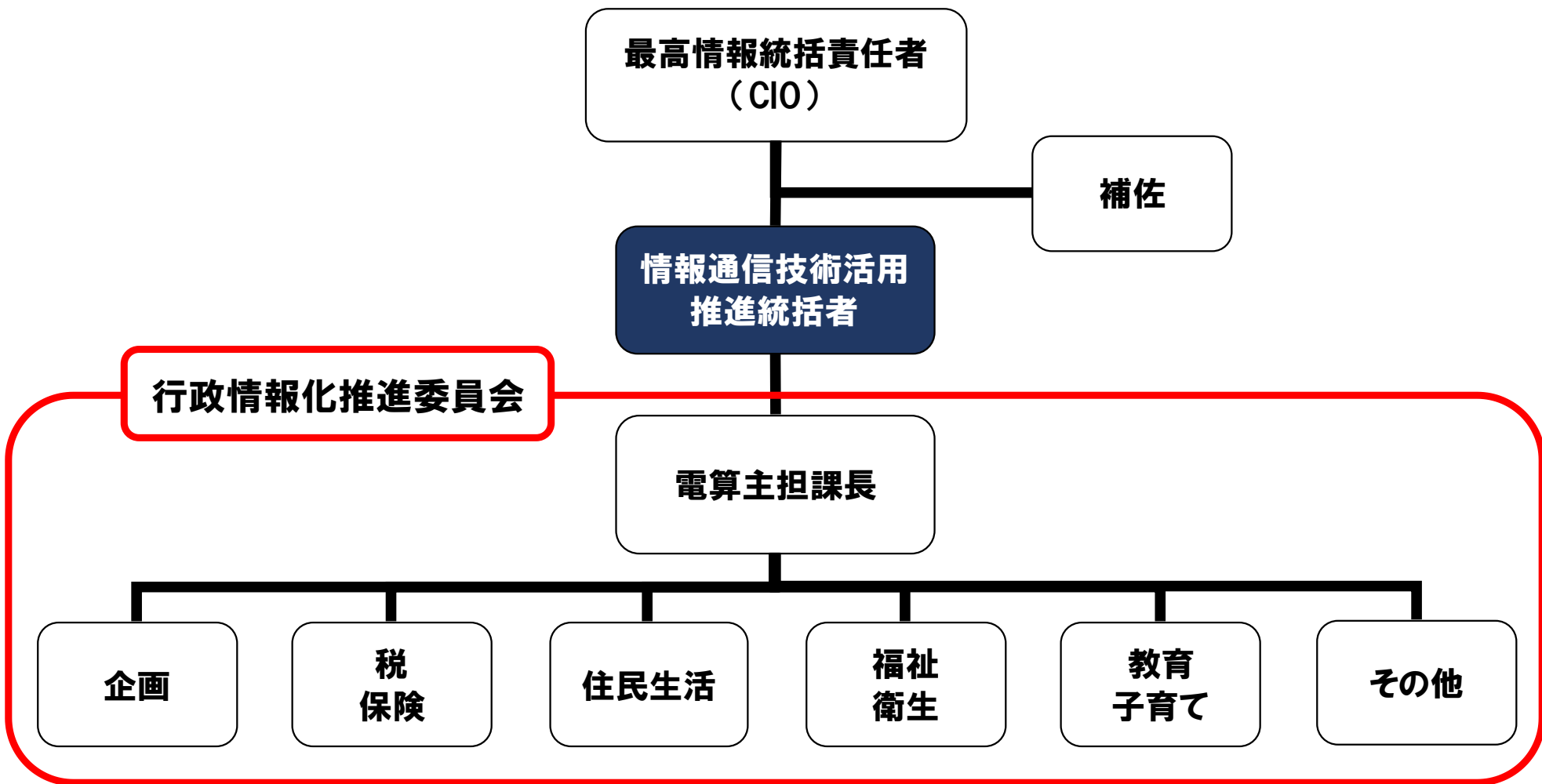
行政手続き

重点目標3

事務効率化

## CIO直轄で推進統括者を置き、迅速な意思決定を行う

四條畷市行政情報化推進基本要綱より



---

1. 四條畷市の概要	.....	2
2. 組織体制	.....	5
3. 事例紹介	.....	8
① 子ども見守りサービス	.....重点目標1	
② 住民票オンライン取得	.....重点目標2	
③ 採用試験	.....重点目標3	
4. 今後の取組み	.....	19



## ① IoT技術を活用した子ども見守りサービス

---

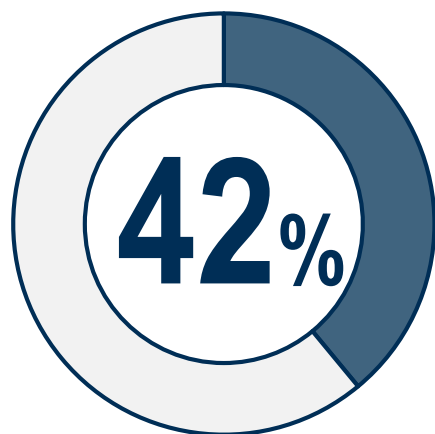
# 小学生にホイッスル型の見守り端末を配布し、位置情報の確認が可能に



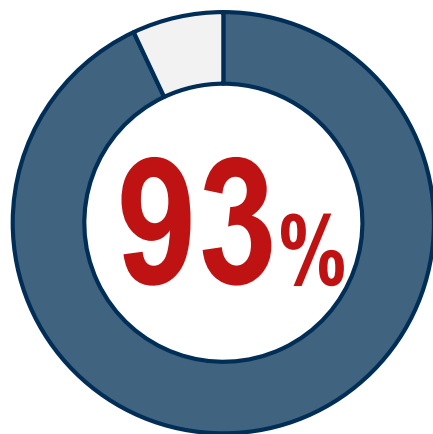
## 好意的な回答が顕著であり、令和元年度から市の事業として位置付け

社会実験参加者を対象にしたアンケート

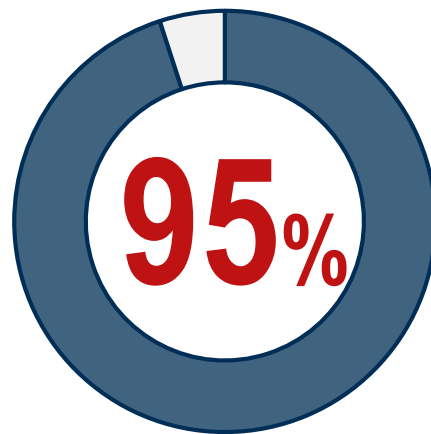
参加率



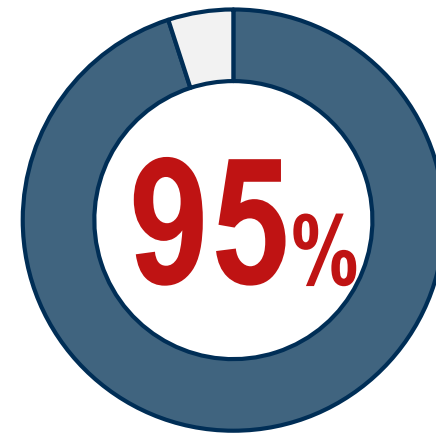
見守りに役立つ



今後も必要



市事業として導入希望

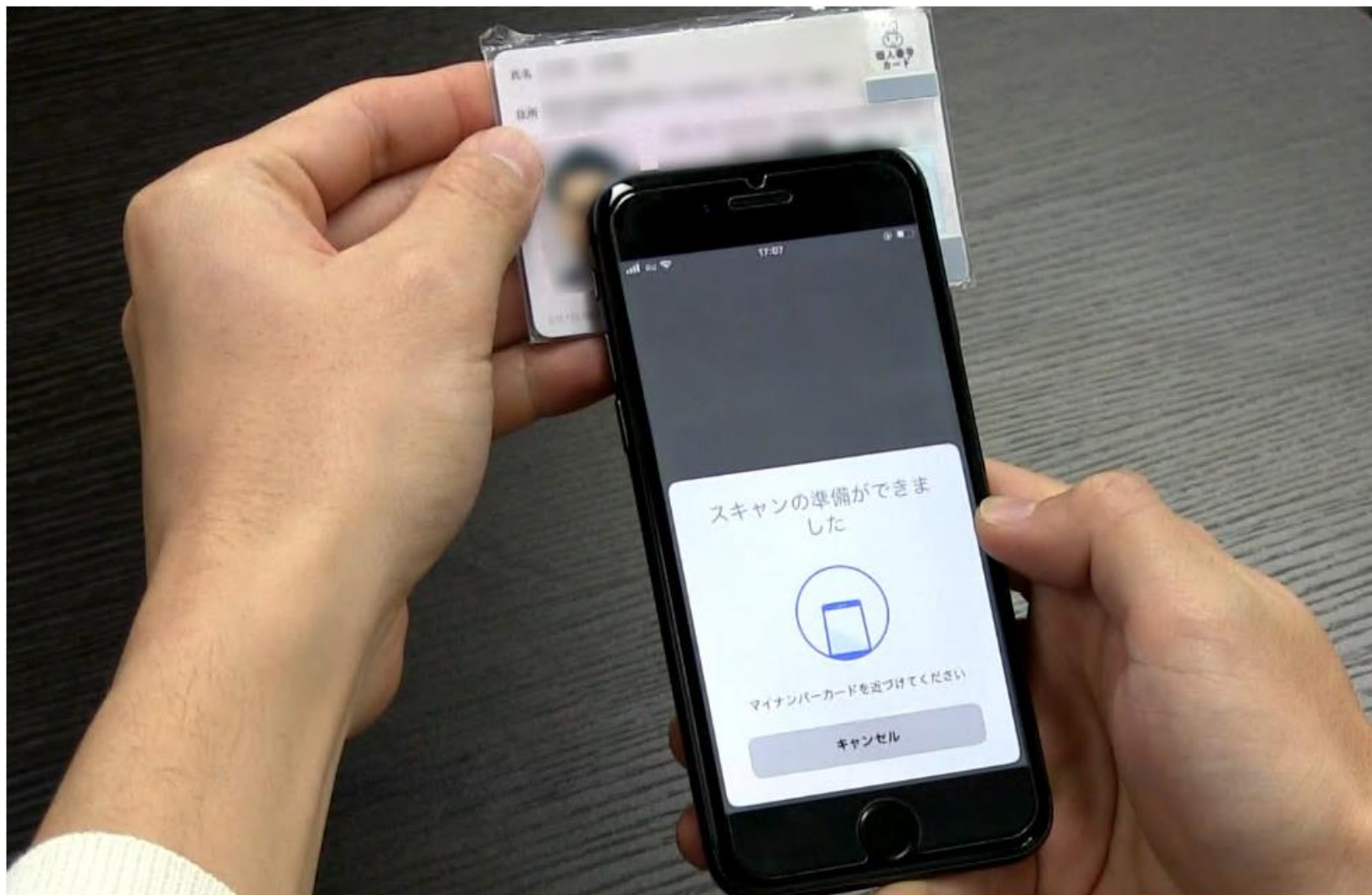


※参加者数1,207名、うち回答314名(回収率26.3%)

## ② オンラインによる住民票の取得

---

## ウェブサイトを通じたオンラインによる住民票の取得は、早くて便利



利用イメージムービーはこちら ↓





**3 オンライン面接を活用した職員採用（Web面接・ビデオ面接）**

---

## 全国初\*、職員採用においてオンラインでのリアルタイム面接が可能

\*平成30年9月時点





## 緊急事態宣言発令時においても安全・安心に

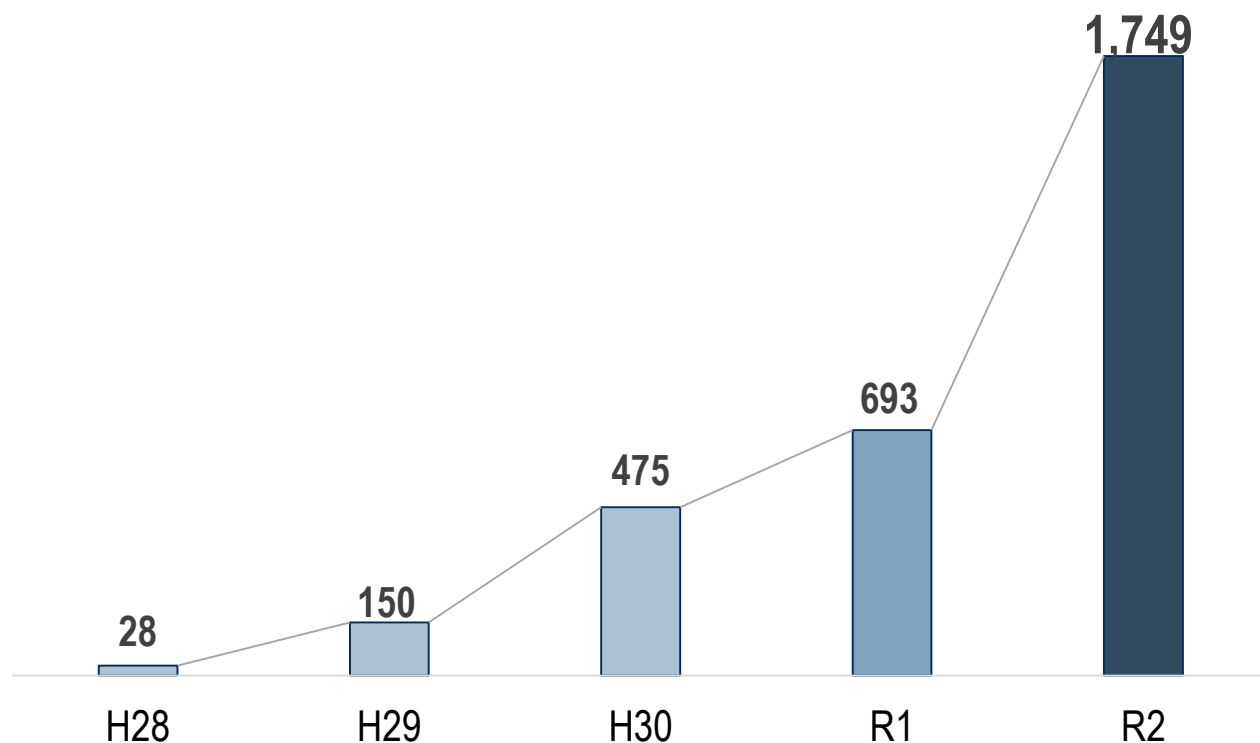
接触せず、かつ時間と場所を選ばずに選考ができる



## 遠方の方も受験可能となり、応募者が急増

### 四條畷市における職員採用の応募者数(人)

※事務職(大卒程度・民間経験)のみ



62倍

\* 平成29年度～令和2年度は2回実施

---

1. 四條畷市の概要	.....	3
2. 組織体制	.....	5
3. 事例紹介	.....	8
4. 今後の取組み	.....	19
① 保育施設等入所のシステム化	.....	重点目標1・2・3
② 災害情報システム	.....	重点目標3

重点目標1「子育て・教育現場」

重点目標2「行政手続き」

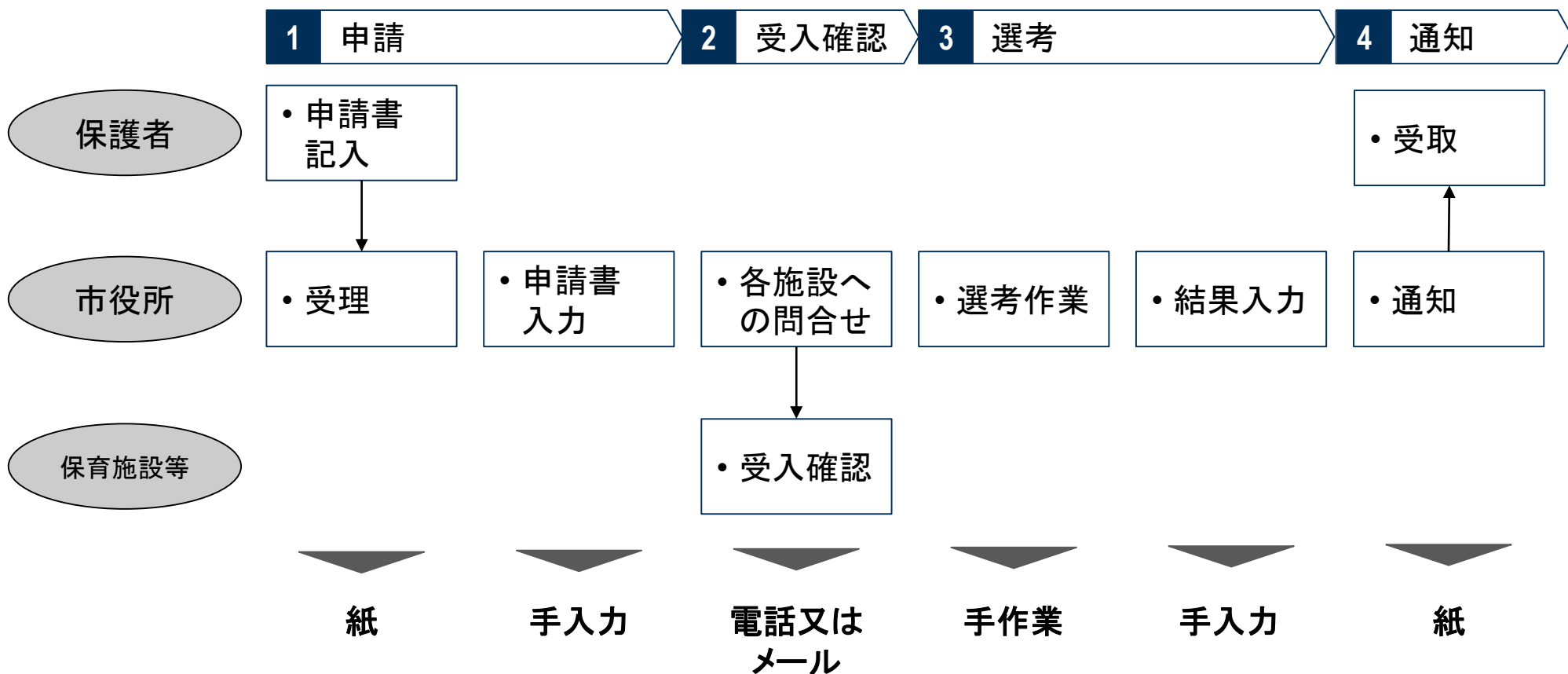
重点目標3「事務効率化」

## ① 保育施設等入所のシステム化

---

## 保育施設等の入所選考は、大きく4つの工程に分かれる

### 保育施設等における入所選考の流れ(通常)



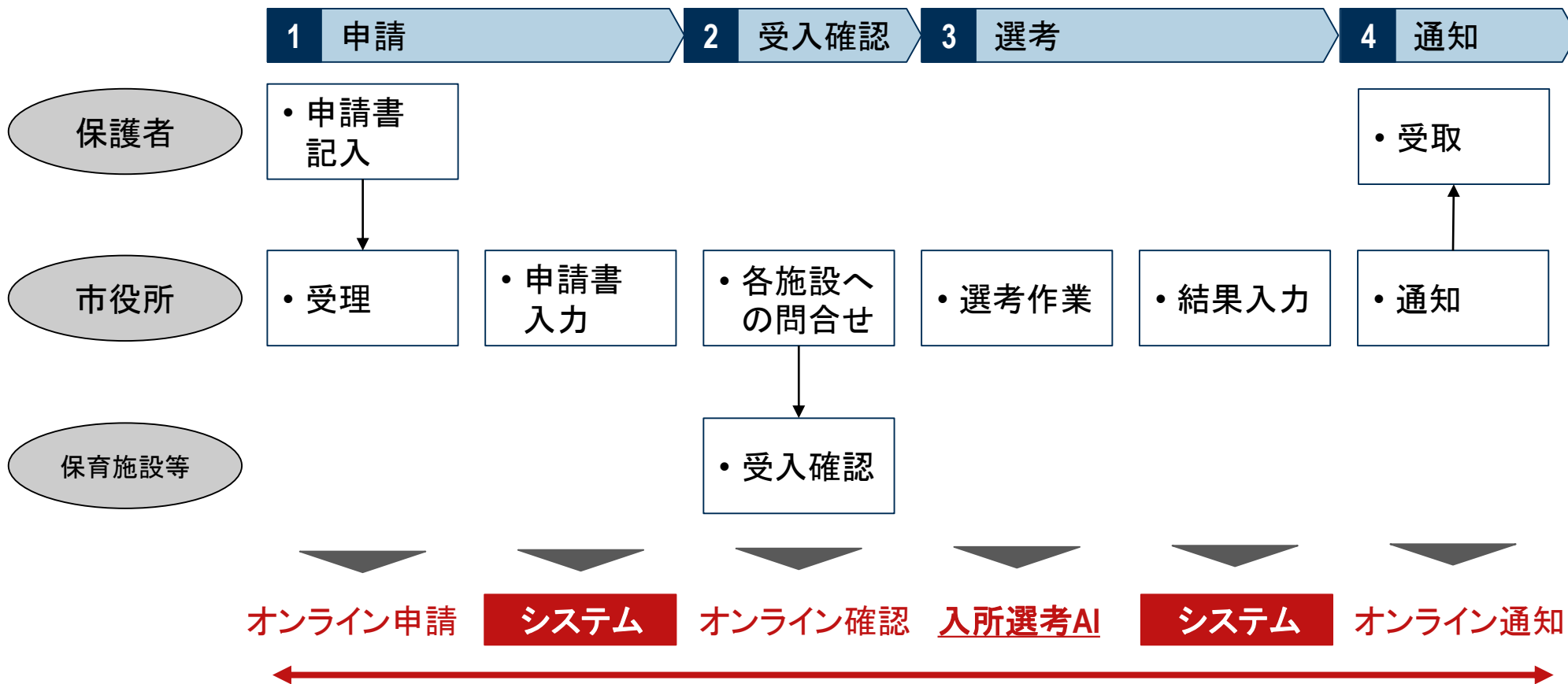
## 現在のAIによる入所選考では、工程の一部を簡略化しているに留まる

### 保育施設等における入所選考の流れ(AI活用)



## 【入所選考AI×電子申請システム】で、全工程をシステム化

### 保育施設等における入所選考の流れ(四條畷市)



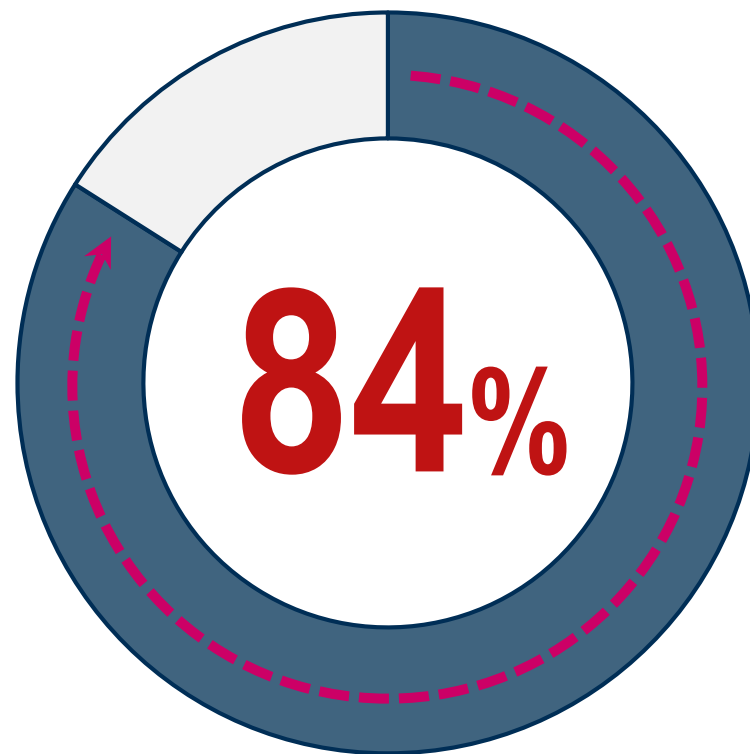
## AIとシステムの活用により、業務時間は約84%削減される見込み

入所選考における自動化による削減時間(見込み)

2,952時間



486時間



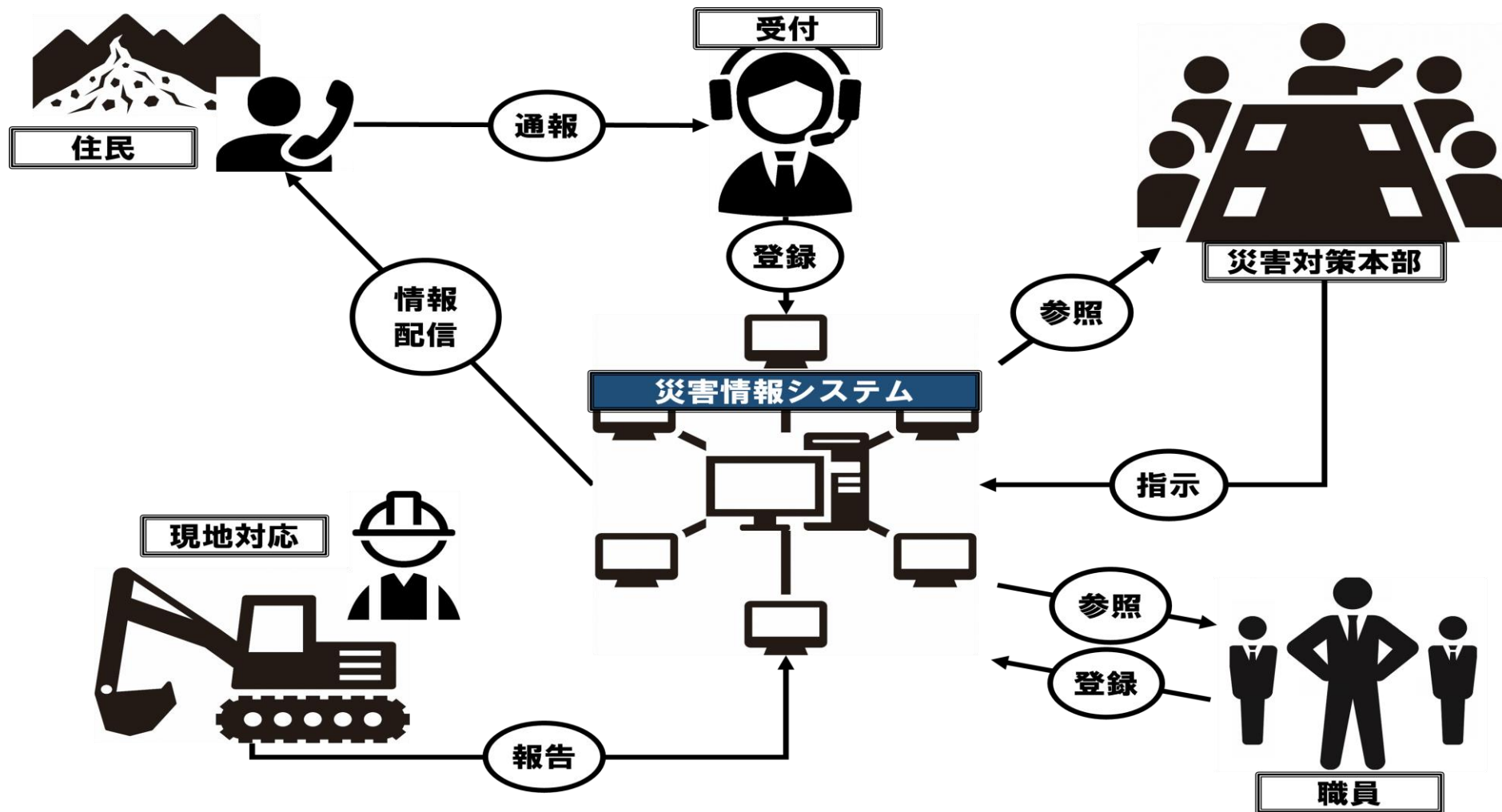


## ② 災害時における情報収集・伝達の迅速化(災害害情報システム)

---

## 大規模災害を教訓に、情報の正確な収集・伝達をシステム化

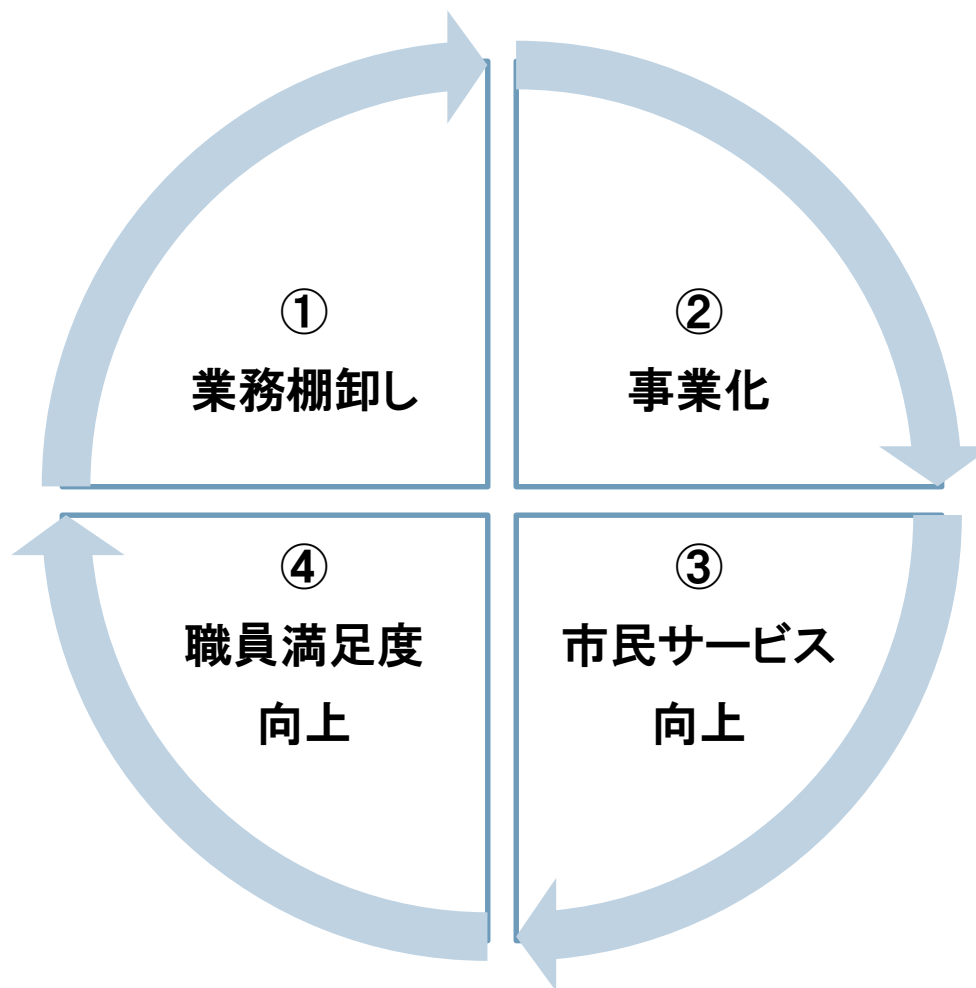
災害情報システムの概要図



# 四條畷市ICT・IoT活用指針に基づく事業展開

---

## 大事ななのは、市民の声を直接聞く職員の声からの実現であること



## 2040年問題に対応するべく、更なるICT・IoT化の推進を

---

- **人口減少**（2015年から2040年で▲20～30%）\*
- **労働力減少**（2017年度比▲20%）\*\*



**限られた人員で住民サービスを持続・向上させる  
そのためのICT・IoT化の推進を**

\* 自治体戦略2040構想研究会第1次・第2次報告の概要より

\*\* 平成30年度第8回雇用政策研究会の資料より

**ご清聴、ありがとうございました。**

---